

四日市工業高校ものづくり創造専攻科について

四日市工業高等学校に
専攻科誕生!

平成30年

- 3年間の学習に加えてさらに2年間の高度な専門知識を身に付けるコースを設け
- 地域産業の強い手・指導力を継いだ生徒・現地に合わせた実践的の育成
- 企業人・大学・専門学校と連携した実践的育成
- 高度な専門知識の習得による高度な技術・技能の習得

施設建設が間に合わないことは心配。産業界の力も借りながら、学校としてしっかり主体性を持ち、現場の声をよく聞き、専門学科を学ぶ高校生の明日を豊かにし、真に地域産業を元気にすることのできるようハード、ソフト共の準備を万端にと要望。

【反対討論】平成28年度一般会計決算認定議案

「実質単年度収支額」は約4億円の赤字で2年連続。県収入は伸びず個人住民税や地方消費税14.7%の減からは、一部景気回復の兆しが見えたと言われるが、県民の所得や購買活動には回っていない。20年前には個人県民税の2倍近くもあった法人2布を止めてしまっている。特別徴収入が落ち込み、大企業減税で逆転している。特別会計を含めた県残高は、県民1人当たり80万8千円。国の借金を合わせれば9百万円を超えている。消費税の税率10%への引き上げが2019年10月1日実施と論じられる半面、大企業や大資産家には減税を続けてきた「アベノミクス」は今や、家庭生活を悪化させるだけでなく、県財政にも悪影響を及ぼしてきている。

昨年サミットで2年間にわたり8億円をかけた大事業だった。その成果は広く県民に実感できただろうか。財政難と言いつつ35億円を借金で賄った。



健康福祉病院常任委員会



↑大分県庁で
←視覚障がい者事業所で

議会報告会&つどい 各地で

地域の声をお寄せいただきありがとうございます。



河川内・土手面の樹木・堆積土砂の件、交差点退避場所の件、県立高校の地域開放の件、福祉避難所の件、四日市港の活性化について、学校内のいじめ、街路灯、信号機設置、滞納による差し押さえや生活困窮、医療にかかわる問題、バス路線の充実、介護保険利用にかかわる問題、他、さまざまなお知らせの相談が寄せられます。

また、国政に対する不満や疑問も多く寄せられます。すぐにご返信することから時間のかかるものもありますが、市会議員のみなさんや国会議員のみなさんと共に、議会に声を届け、解決に向けた取り組みをしています。

ご案内

1月21日(日)
午後2時～3時半
本町プラザ 2F

「国保を知るつどい」

- 今、県で何が起きているの？
- 国民健康保険の財布を県が握るって?? どういうこと??
- 保険料が上がるってホント??
- 今でも高すぎるよね!!!

お気軽にお出かけください。

ご意見募集中 (1.11)from



山本県議が一般質問で紹介した「市民道徳」日本共産党の考える「市民道徳」人間の生命、互いの人格と権利を尊重し、みんなのことを考える。真実と正義を愛する心といっさいの暴力、嘘やごまかしを許さない勇気を持つ。社会の生産を支える勤労の重要な意義を身に着け勤労者の協力を大切にしながら、自分の責任は自分で果たす自立心を養う。兄弟や友人、隣人への暖かい愛情を育てる。民主的市民生活に不可欠な公衆道徳を身に着ける。男女同権と両性の正しいモラルの基礎を理解する。次代を担う主権者としての自覚を高める。侵略戦争や暴力の賛美でなく、真の平和を愛好する。他国を敵視したり他民族を軽蔑するのではなく、真の愛国心と諸民族友好の精神を培う。



広聴広報委員として 桑名北高校で出前授業



11月10日

1月には長島北小学校、2月には中川小学校へ出かけます。

台風被害対策 諸制度活用の手引き

台風の被害対策に関するお問い合わせ先

台風の被害対策に関するお問い合わせ先

台風の被害対策に関するお問い合わせ先



11/6・11/29 台風21・22号の被害が大きい伊勢市・玉城町・国会議員と共に入り、被災住民の方や伊勢市副市長から聞き取り調査をもとに、10日、服部危機管理統括監に11項目の被災者支援・復旧対策の要望書を提出。

県議団と共産党県委員会で「諸制度活用の手引き」を作成し、被災者の方の届け書きました。



2018年も悪政のおそうじ隊 頑張ります

